

## 決算審査特別委員会（全体会）

平成27年9月25日（金曜日）午前10時50分開会

### 出席委員（24名）

委員長	鈴木 紀	副委員長	松田 寛人
副委員長	伊藤 豊美	副委員長	櫻田 貴久
委員	藤村 由美子	委員	星 宏子
委員	相馬 剛	委員	齊藤 誠之
委員	佐藤 一則	委員	鈴木 伸彦
委員	大野 恭男	委員	高久 好一
委員	磯 飛 清	委員	眞壁 俊郎
委員	齋藤 寿一	委員	君島 一郎
委員	吉成 伸一	委員	金子 哲也
委員	若松 東征	委員	山本 はるひ
委員	玉野 宏	委員	平山 啓子
委員	人見 菊一	委員	中村 芳隆

### 欠席委員（1名）

委員 相馬 義一

### 出席議会事務局職員

議会事務局長	阿久津 誠	議事課長	大武 利幸
議事課長補佐兼 議事調査係長	増田 健造	議事課主査	伊藤 靖
議事課主査	長岡 栄治	議事課主事	磯 昭弘

### 議事日程

1. 開会
2. 委員長挨拶
3. 審査事項

認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について

認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

- 認定第3号 平成26年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第5号 平成26年度那須塩原市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第6号 平成26年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第7号 平成26年度那須塩原市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第8号 平成26年度那須塩原市基地事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第9号 平成26年度那須塩原市水道事業会計決算認定について

【3副委員長報告・質疑・討論・採決】

4. その他

5. 閉会

開会 午前10時50分

#### 開会及び委員長挨拶

阿久津事務局長 それでは、定刻になりましたので、ただいまから決算審査特別委員会を開会いたします。

開会に当たりまして、鈴木委員長からご挨拶をお願いいたします。

鈴木(紀)委員長 皆さん、改めましてこんにちは。

本日は、お忙しい中、決算審査特別委員会全体へご出席いただき、誠にありがとうございます。

相馬義一委員より欠席の届け出がありますので、よろしくお願ひしたいと思います。

さて、秋の交通安全県民総ぐるみ運動が21日から30日までの10日間にわたって展開されております。そういった中で、子どもや高齢者に優しい運転をということだと思ひます。我々議員も市民の見本となるような運転を心がけていきたいと思ひますので、よろしくお願ひ申し上げたいと思ひます。

さて、本定例会において当委員会に付託された案件は、認定第1号から認定第9号までの決算認定案件9件でございます。これらの議案につきましては、9月15日から16日にわたり、各分科会において慎重に審査されております。本日は、その審査結果をもとに進めてまいります。

委員各位におかれましては、慎重なる審査とともに円滑な進行へのご協力をお願ひ申し上げまして、挨拶といたします。

#### 審査事項

鈴木(紀)委員長 それでは、次第3、審査事項

に入りますが、ここで本日の委員会の進め方についてご説明申し上げます。

まず、当委員会に付託されている議案9件全てにつきまして、各分科会における審査結果の報告を行います。

報告が終わりましたら、議案ごとに順次、質疑、討論、採決と進めてまいりたいと思ひます。

初めに、決算審査特別委員会第1分科会における審査結果について、松田副委員長から報告をお願いいたします。

松田副委員長 着座のままにてご報告をいたします。

決算審査特別委員会第1分科会の審査経過と結果についてをご報告いたします。

平成27年第4回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、一般会計及び特別会計の決算認定案件4件であります。

それらの案件を審査するに当たり、本定例会に提出された各会計歳入歳出決算書、市政報告書、監査委員から提出された各会計の決算審査意見書を参考にしながら、予算が適正かつ効率的に執行されているか、財産や基金の管理、運用が適正に執行されているか、また行政効果はどのようになるのかなどを基本として、去る9月15日と16日の2日間、第1委員会室において委員全員出席のもと、所管の部長等、課長、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された意見、要望等を中心に申し上げます。

初めに、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定についてを申し上げます。

まず、企画部企画政策課の審査において、委員から、職員提案制度の方針について、採用された提案を実施したことで物すごい経費削減ができる

ような場合にはもう少し報奨金をあげてもいいのではないかという気がするとの意見がありました。

次に、選挙管理委員会の審査において、委員から、投票をしたくても行く距離が長過ぎる。歩いてではちょっと無理というような声が非常に多い。今までの投票率が下がった経緯は、投票所を削減してきたこと、それに対して、足のない高齢者の方々の対策がとられていないことが一番だと思ふとの意見がありました。

次に、塩原支所総務福祉課の審査において、委員から、防災行政無線について、お年寄りも多く、1軒1軒、一人一人に知らせるといのは大変だと思ふが、丁寧な形で勧告の呼びかけが届くような形で考えて推進してもらいたいとの意見、要望がありました。

以上、審査の結果、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定については、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

続きまして、特別会計の決算認定案件4件について申し上げます。

認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定、認定第3号 平成26年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定、認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定、認定第7号

平成26年度那須塩原市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定の4件の審査において、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で当分科会に付託された案件の審査経過並びに結果についての報告を終わります。

鈴木(紀)委員長 ありがとうございます。

次に、第2分科会における審査結果について、伊藤副委員長から報告をお願いいたします。

伊藤副委員長。

伊藤副委員長 着座のまま報告をさせていただきます。

決算審査特別委員会第2分科会の審査の経過と結果についてご報告いたします。

平成27年第4回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、決算認定案件4件であります。

付託案件を審査するため、本定例会に提出されました各会計歳入歳出決算書、市政報告書及び監査委員から提出された決算審査意見書を参考にしながら、予算が適正でかつ効率的に執行されているか、係수에誤りはないか、行政効果はどうかを基本に、去る9月15日、16日の2日間、第4委員会室において、委員出席のもと、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された意見、要望等を中心に申し上げます。

それでは、初めに、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

まず保健福祉部について申し上げます。

市民課の審査においては、委員から、自衛官募集は国の事業であり、市として行う必要がないものであるため、反対するとの反対討論がありました。

高齢福祉課の審査においては、委員から、敬老会で配布する商品券について、使わなければ商品券を管理している団体に利益が上がるのは疑問が残る制度であると考え、商品券の使い勝手の向上とともに、検討課題としてほしいとの要望がありました。

また、ほかの委員から、自立対策生活支援事業

の在宅福祉サービス、配食サービスについて、現在は健常者だけが対象となっているが、病気を患って普通の料理を食べられない高齢者に対しても配食できるよう研究をお願いしたいとの要望がありました。

次に、子ども未来部について申し上げます。

子育て支援課の審査においては、委員から、子ども医療費助成について、中学校3年生までの現物支給と中高生の未成年の自己負担について下げる検討をお願いしたいとの要望がありました。

保育課の審査においては、委員から、子育て支援サイトが「きらきらホットなすしおばら」に集約されたが、どれくらいの子育て世代に対して情報発信に役立つのかを整理し、情報公開等に役立てる方向で事業を検討してほしいとの要望がありました。

次に、教育部について申し上げます。

学校教育課の審査においては、委員から、いじめ対策生徒指導推進事業プログラムに参加したが、小学校向けにしては言葉がかたく、難しい漢字を使っているため、もう少し子ども向けにやわらかいつくりになったほうがなじみやすいのではとの意見がありました。

生涯学習課の審査においては、委員から、全公民館で機械警備業務を行っているとのことだが、市政報告書の各公民館ごとの表記がばらばらとなっているため、来年度から統一した形で記載するよう改めてほしいとの要望がありました。

また、委員から、黒磯地区の公民館全てには、公民館運営協力委員がいるが、西那須野地区、塩原地区の公民館には協力委員がいないため、できるだけ調整をお願いしたいとの要望がありました。

さらに、委員から、いきいきふれあいセンター奥の砂利駐車場を子育て中のお母さんが利用しているが、大変な様子が見える。都市公園の中

で舗装が難しいのであれば、子育てサロン開催中のみ舗装したエリアを開放する等の改善を研究、検討してほしいとの意見がありました。

スポーツ振興課の審査においては、委員から、黒磯総合グラウンドの中を厚崎中学校の子どもたちが通学で使っているため、防犯カメラの設置等、安全確保について検討してほしいとの要望がありました。

採決の結果、市民課及び保育課所管の認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定については、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決しました。

また、市民課を省く保健福祉部、保育課を省く子ども未来部及び教育部については、審査の結果、全ての課において、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定については、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

続いて、認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

健康増進課の審査においては、委員からは、献血する方が非常に減っているため、献血者をふやす告知等、検討していただきたいとの要望がありました。

国保年金課の審査においては、委員から、那須塩原市民が健康に努力した結果、医療費が安く済んでいるのだから、豊かな財政調整基金を使って税負担を少なくし、さらに疾病予防対策をとられるよう要望し、反対するとの反対討論がありました。

審査の結果、健康増進課所管の認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定については、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

また、採決の結果、国保年金課所管の認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定については、賛成多数で原案のとおり認定すべきものと決しました。

続いて、認定第3号 平成26年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

執行部からの決算説明に対し、特に意見、要望はなく、審査の結果、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

続いて、認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

高齢福祉課の審査においては、委員から、テレビの報道にもあるように、介護施設等で虐待などいろいろな問題が発生しているため、執行部としても指導をしっかりとっていただきたいとの要望がありました。

採決の結果、認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定については、審査の結果、全員異議なく原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で当分科会に付託された案件の審査経過並びに結果についての報告を終わります。

鈴木(紀)委員長 ありがとうございます。

次に、第3分科会における審査結果について、櫻田副委員長から報告をお願いいたします。

櫻田副委員長。

櫻田副委員長 それでは、皆さん、改めましてこんにちは。

決算審査特別委員会第3分科会の審査経過と結果についてご報告をさせていただきます。

着座のままご報告をさせていただきます。よろしく申し上げます。

それでは、平成27年第4回那須塩原市議会定例

会において、当分科会に付託された案件は、決算認定案件5件であります。

これら案件を審査するに当たり、本定例会に提出された各会計歳入歳出決算書、市政報告書、監査委員からの提出された各会計の決算審査意見書を参考にしながら、予算が適正かつ効率的に執行されているか、係数に誤りはないか、また、行政効果はどうかなどを基本とし、去る9月15日と16日の2日間、第2委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された意見、要望等を中心に申し上げます。

初めに、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

まず、上下水道部下水道課の審査においては、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、建設部都市計画課の審査において、委員から、分譲宅地管理業務の草刈りについて、景観等の兼ね合いもあると思うが、県道で行っているような防草シートにする場合と管理費がどちらが安いのかということも検討していただきたいとの要望がありました。

次に、建設部都市整備課の審査において、委員から、市営団地について、建設部と保健福祉部で連携をとり、高齢者対応について考えていただきたいとの要望がありました。

次に、建設部道路課の審査においては、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、建設部建築指導課の審査においては、委員から特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、農業委員会事務局の審査においては、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、生活環境部環境管理課の審査において、委員から、自然保護対策について、例えば生態系の保護に関して、地域によって行っているよい活動を表に出している団体があるが、そのようなことにもつなげていっていければよいと思うとの意見がありました。

次に、生活環境部環境対策課の審査において、委員から、ごみ収集の委託について、入札によって業者が変わった場合にステーションに出す時間がわからなくて、収集の時間帯がなれている時間から大きく変わったりすると、ごみを出す側としては戸惑いがあるので、今後そういった場合には、時間の目安を示す等を考えていただきたいとの要望がありました。

次に、生活環境部生活課の審査においては、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、産業観光部農務畜産課の審査においては、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、産業観光部農林整備課の審査においては、委員から特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

次に、産業観光部商工観光課の審査において、委員から、大学経済ゼミナール那須塩原市活性化プレゼン大会について、最優秀賞をとったチーム等のアイデアをもっと生かしていただきたいとの要望がありました。

以上、審査の結果、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定については、全員異議なく認定すべきものと決しました。

続いて、認定第5号 平成26年度那須塩原市下

水道事業特別会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

上下水道部下水道課の審査において、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

続いて、認定第6号 平成26年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

上下水道部下水道課の審査において、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

続いて、認定第8号 平成26年度那須塩原市墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について申し上げます。

生活環境部環境管理課の審査において、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

続いて、認定第9号 平成26年度那須塩原市水道事業会計決算認定について申し上げます。

上下水道部水道課の審査において、委員からは特に意見、要望はなく、全員異議なく認定すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託された案件の審査経過並びに結果についての報告を終わります。

鈴木(紀)委員長 ありがとうございます。

ここで、松田副委員長より訂正の旨の申し出がありましたので、許可をいたします。

松田副委員長。

松田副委員長 先ほど審査の報告、意見の件で、選挙管理委員会の審査において、足のない高齢者という言い方をさせていただきました。これを差別用語ということで、訂正させていただきたいと思います。交通の手段のない高齢者という形に訂正をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

鈴木（紀）委員長 以上で各分科会における審査結果の報告が終わりましたので、これより各議案の審査に入ります。

まず、認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、ご意見等をお伺いいたします。

山本委員。

山本委員 第2分科会のことなんですけれども、先ほど意見と要望を中心ということでしたが、この第2委員会では、決算そのものについて質疑などは出なかったのでしょうか。

鈴木（紀）委員長 答弁を求めます。

伊藤副委員長。

伊藤副委員長 ただいまのご質問ですが、先ほど私が報告を申し上げたとおり、ありませんでした。

鈴木（紀）委員長 山本委員。

山本委員 改めてお聞きするのですが、教育部も、それから福祉に関しても、委員の皆様からは要望のみで決算を認定したということによろしいですか。

鈴木（紀）委員長 伊藤副委員長。

伊藤副委員長 すみません、申しわけありません。

今おっしゃった件なんですけど、それについては、先ほどないと言いましたが、いろいろなことがありました。ですが、私の報告の中で皆さんに報告する部分につきましては、ある程度時間が限ってありますし、そしてそんな内容の中から、私がそれを編集し、皆さんの前で報告したんですけれども、いろいろな質疑等、いろいろありましたが、皆さんの前に編集して出していただいたのが今の言葉でございます。答えになっていませんか。

山本委員 了解しました。

伊藤副委員長 ありがとうございます。

鈴木（紀）委員長 ほかに質疑、ご意見等。

高久委員。

高久委員 私が反対したのが何か出てないみたいなんですけど。

鈴木（紀）委員長 伊藤副委員長。

伊藤副委員長 それは自衛官の件でございますよね。

鈴木（紀）委員長 とりあえず暫時休憩いたします。

休憩 午前11時16分

再開 午前11時26分

鈴木（紀）委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

伊藤副委員長。

伊藤副委員長 保育課について追加がございます。

保育園臨時職員について、臨時職員が多く、質を上げていただきたいとの反対討論がございましたということを追加させていただきます。

鈴木（紀）委員長 ほかに質疑ございますか。

ありませんか。

〔発言する人なし〕

鈴木（紀）委員長 それでは、ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

高久委員。

高久委員 11番、高久好一です。

認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定について反対する討論です。

反対の理由は、保育園臨時職員費3億9,973万5,566円があります。市の保育士の317人が臨時職員であり、正職員は3割を切っており、保育士の資格のない人もいます。市は、研修を行って保育



の質を確保しているとしていますが、正職員が3割以下という保育状況は放置できません。資格があり、繰り返し任用している人は正職員に採用し、希望者には正職員の研修にも参加できるようにし、保育の質を向上させるべきです。

よって、認定第1号に反対する討論といたします。

鈴木(紀)委員長 ほかに討論ございますか。ありませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木(紀)委員長 それでは、反対討論がございましたので、起立により採決いたします。

認定第1号 平成26年度那須塩原市一般会計歳入歳出決算認定についてを原案のとおり認定すべきものとするに賛成する委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

鈴木(紀)委員長 起立多数と認めます。

よって、認定第1号は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木(紀)委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

高久委員。

高久委員 11番、高久好一です。

認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定に反対する討論です。

反対する理由は、那須塩原市の国保財政調整基

金は2億5,579万8,000円の取り崩しがあったものの、今なお19億2,969万9,832円があり、市全体の基金合計額の166億8,958万3,055円の11.56%を占め、1人当たりの財政調整基金は県内自治体の4倍もあります。この国保会計の財政調整基金を効率よく使い、市民から預かった大切な財産であるこの財政調整基金を使ってさらなる保険料の引き下げと予防健診の推進を講ずるよう市に提案してきました。

日本共産党は、介護保険や後期高齢者医療のように徴税強化と医療費抑制を目的に住民の声を届きにくくし、市や町の努力を狭めるやり方には反対します。

よって、平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定に反対する討論とします。鈴木(紀)委員長 ほかに討論ございますか。ありませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木(紀)委員長 それでは、ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

反対討論がございましたので、起立により採決いたします。

認定第2号 平成26年度那須塩原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定についてを原案のとおり認定すべきものとするに賛成する委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

鈴木(紀)委員長 ありがとうございます。

起立多数と認めます。

よって、認定第2号は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第3号 平成26年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受

けいたします。

質疑、ご意見等ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 それでは、質疑、ご意見等がありませんので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第3号 平成26年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定については原案のとおり認定すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」「異議あり」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がございますので、起立により採決いたします。

認定第3号 平成26年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定についてを原案のとおり認定すべきものとするに賛成する委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

鈴木（紀）委員長 ありがとうございます。

起立多数と認めます。

よって、認定第3号は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出認定については原案のとおり認定すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」「異議あり」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がございましたので、起立により採決いたします。

認定第4号 平成26年度那須塩原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定についてを原案のとおり認定すべきものとするに賛成する委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

鈴木（紀）委員長 ありがとうございます。

起立多数と認めます。

よって、認定第4号は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第5号 平成26年度那須塩原市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第5号 平成26年度那須塩原市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定については原案のとおり

り認定すべきものとするにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がないものと認めます。

よって、認定第5号については原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第6号 平成26年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第6号 平成26年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定については原案のとおり認定すべきものとするにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がないものと認めます。

よって、認定第6号については原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第7号 平成26年度那須塩原市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、質疑を終

了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第7号 平成26年度那須塩原市温泉事業特別会計歳入歳出決算認定については原案のとおり認定すべきものとするにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がないものと認めます。

よって、認定第7号については原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第8号 平成26年度那須塩原市墓地事業特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第8号 平成26年度那須塩原市墓地事業特別会計歳入歳出決算認定については原案のとおり認定すべきものとするにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がないものと認めます。

よって、認定第8号については原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、認定第9号 平成26年度那須塩原市水道

事業会計決算認定についてを議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

質疑、ご意見等ございませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

認定第9号 平成26年度那須塩原市水道事業会計決算認定については原案のとおり認定すべきものとするにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 異議がないものと認めます。

よって、認定第9号については原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で審査事項は終了いたしました。

その他

鈴木（紀）委員長 次に、4、その他に入ります。

その他で委員の皆様から何かございますか。

櫻田副委員長。

櫻田副委員長 その他でちょっと聞きたいんですが、先ほどの高久委員のほうから反対討論がありましたね。それで、財政調整基金等の数字、るる言われたんですが、事実の確認を事務局かどこかでしてもらいたいと思うんですが、よろしく願いしたいんですが、事務局どうでしょうか。

鈴木（紀）委員長 事務局。

阿久津事務局長 ご意見として承知しましたので、後日確認をしてご報告申し上げたいと思います。

鈴木（紀）委員長 櫻田副委員長。

櫻田副委員長 詳細をお願いします。

鈴木（紀）委員長 ほかにその他で委員の皆様から何かございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 事務局よりその他でございませぬか。

〔「ございません」と言う人あり〕

鈴木（紀）委員長 それでは、これで、本定例会における当委員会の議事日程は全て終了いたしました。

本委員会の審査報告書は、本職が作成し、議長に提出いたしますので、ご一任くださいますようお願いを申し上げます。

閉会の宣告

鈴木（紀）委員長 以上をもちまして決算審査特別委員会全体会を閉会といたします。

お疲れさまでした。

閉会 午前11時39分